

# 川柳マガジンクラブ東京句会 5月

平成22年5月9日(日) 駒込学園にて

参加36名 出席28名、投句8名

秋山和子、伊藤三十六、飯島圭子、石崎流子、  
浦川一平、ELVIS、小倉利江、小野六平太、  
加藤品子、加藤ゆみ子、河野桃葉、菊地順風、  
佐道 正、白勢朔太郎、白子しげる、関 玉枝、  
水野絵扇、高田以呂波、棚瀬くんじ、長谷川康子、  
藤原栄子、丸山芳夫、村田倫也、星野睦悟朗、  
南野耕平、甲野竜雄、松橋帆波、植竹団扇、  
欠席投句

石田きみ、山田こいし、土江裕美、徳島一郎、  
萩原ともよ、渥美恵泉、正木三路、真野道雄、

## 自由吟句評会

一部録音が途切れていた事をお詫びいたします。

### 総書記はおまると共に移動する 帆波

中国を訪問した金総書記のイメージ。体調が悪そうだったので。圭子

いい句と思うがおまるとい言葉が良くないのでは。桃葉  
なぜおまるなのだろう。流子

作者 長く持つ時事川柳が作れないだろうかと思った。要  
人の健康時様態は国家機密だろうからおまるとした。

### 民宿の潮騒の音眠られず 順風

いつも賑やかなところで暮らしていると、自然の音の中  
はかえて眠れないのでは。実感はあるのだが。芳夫  
作者 実感から作りました。

### 実篤がみつをに替っていた色紙 正

ありそうな風景だが。団扇

作者 見立てが面白いと自分では思ったが、作り方が  
**前略に便りが連れてきた嵐 朔太郎**

手紙の本身が、困った事を頼まれたのかと思うが、もう少し  
判りやすければ。芳夫

いい句だと思つが、判り難い。玉枝  
感覚的に良い句だと思つが。流子

普段は電話なのに改まった手紙が来たという意味だろう  
か。帆波

作者 「前略の」と作ってから、「に」に直してみた。一般  
的に前略と書く手紙には問題がないことが多いが、深刻な  
内容だった、それを嵐と表現した。

### 百倍の保険で夫送り出す 桃葉

よく判る。飛行機に乗る夫に対する保険。妻の魔性を見た。

三十六

何の百倍か判らない。正

作者 夫の海外単身赴任の際に詠んだ作品。万一の事を考  
えた作品。

### 老人の作る料理はマンネリ化 栄子

脂物がダメとか、野菜を摂りなさいとか、色々言われると

結局マンネリになってしまつ。調理器具も使いこなせない  
し。帆波

作者 自分の作る料理の実感句として詠みました。

### 口げんか妻には勝てず日向ぼこ 睦悟朗

デイサービスなど、お年寄りの集まりを見ていると、男性  
の方は口数が少ない。女性の方はお喋りなのだけれど。普  
段から奥様に言われて黙ってしまっているのかなと思っ  
た。和子

作者 ご解説いただいた通りです。話し言葉で作ってみよ  
うと、「妻にや勝てん」としたが、直してみた。

### 遅筆堂ムサシと並び笑顔見せ 一郎

スカイツリーの事か。意味が判らない。三十六

遅筆堂とムサシの漢字と仮名の対比に意味があるのだろ  
うか。朔太郎

劇画の主人公かしら。品子

どういうムサシなのかしら。玉枝

遅筆堂、ムサシ共に、何を意味しているのか判らなかつた。

利江

筆の遅い井上ひさしさんと、遅れてやって来る宮本武蔵を  
対比したのでは。芳夫

お亡くなりになられたが、舞台「ムサシ」の海外公演が決  
まった事を喜んでるという意味か。帆波

作者 井上ひさし氏を偲んで。

### 座礁する時々刻々と日本丸 圭子

今の政治のことだと思つ。座礁しながら時々顔を出す  
が、また座礁してしまう政治。玉枝

座礁すると言いつつ切らないほうがいいのでは。帆波

作者 船頭がトラストミーなどと、愚かな人なので、座礁  
というより沈没するのではと感じる。

### セーラー服白い靴下漫画本 くんじ

名詞を並べたことを「横浜たそがれ調」と呼んでいます。  
何故名詞を並べたのだらうか。下五の漫画本が割り切れる  
気がする。セーラー服ということから、40歳以上のオタ  
クを連想させる。ELVIS

漫画本とセーラー服、白い靴下の対照がわからない。倫也  
名詞ばかりで姿が見えてこなかつた。利江

何が言いたかつたのかお聞きしたい。六平太

作者 うちの近所はセーラー服が多い。白い靴下それも真  
っ白ではないのだが、その学生が教科書ではなくて漫画を  
読んでいた。

**待っていた姉の新茶の甘いこと ともよ**

姉妹の絆とは良いものだなと思つた。桃葉

甘くて嬉しいのが、甘すぎて困っているのかどちらだろ  
う。倫也

新茶の甘い「あまい」「うまい」「どちらに読めばいいで  
しょうか。帆波

作者コメントはありませんでした。

### 筍に春を感じるほろ苦さ 裕美

筍の獲りたてはほろ苦い。絵扇

作者コメントはありませんでした。

**年寄りの元気 切り取り線がない 利江**

切り取り線がないという表現が新鮮でした。正

一字空けの理由を聞きたい。康子

一字空けはメールアドレスを書き起こす際に帆波が行いました。

切り取り線というのはそこで切り替わるという意味でしょうが、判り難かったです。品子

右に同じです。耕平

お元気なお年寄りを見てると切り取り線がないという表現がよく判ります。流子

作者 一字空けはどちらでも良かったです。百歳以上の方が三万人を超える時代。切り取り線は寿命のことを表現しました。

**死んだふり生前葬でリハーサル 一平**

一人暮らしの方がこういうことをすると良いと思います。

栄子

生前葬の時のお香典は生きてるうちに使っても良くて、香典返しは死んでからでいいのだからか、という事を考えさせてもらった点を評価しました。帆波

死ぬことをリハーサルしておいて、本当に死んだ時は真に迫った死に方をするという意味でしょうか。団扇

作者 本音は生きてるうちに香典は使ってしまったてという希望です。死んでから頂いても意味がないので。

**幼苗植える田植機切なかる 流子**

時事的作品では。天候不順による作物の生育不足。帆波作者 今年は稲の生育が一週間から十日遅れている。兼業農家はゴールデンウィーク中に田植えをしなければなら

ないので、苗がまだ幼い。

**露天風呂サルが雪見の大あくび 道雄**

志賀高原の地獄谷温泉の風景では。猿の目を見ないようにしないと襲われる。三十六

作者コメントはありませんでした。

**えらい時政権取ったな民主党 恵泉**

逆で、えらいことしている民主党では。倫也

しっかり政権運営してもらいたいですね。六平太

両方の見方ができる。帆波

作者コメントはありませんでした。

**土壇場になるともたげる蜘蛛の糸 倫也**

評価 和子、しげる

疑問 利江、睦悟朗、くんじ、六平太、正、絵扇

作者 土壇場で歯を食いしばるといっても、本当に生死に係わる事に出くわしたら、やはり蜘蛛の糸の状態になるのでは。

**実験じゃないがラベルを上注ぐ 芳夫**

化学の実験の際の薬品の扱いを思い浮かべた。ピールの銘柄を見せるためかも。睦悟朗

化学の授業の風景を取り込んでる。ビールではなくウイスキーならもっと面白いかも。団扇

皆さんの説明で判りました。朔太郎

自然に行っている行為では。康子

銘柄を見せたかったのでしょうか。意味が判らなかつた。

くんじ

ワインを注ぐテーブルマナーとして理解したので、実験の意味が判らなかつた。帆波

作者 理科の実験の薬品瓶の扱い。気がつくとビールも同じようにしている。

**浅草でいなせな車夫に誘われる 玉枝**

こんな人がいたらいいですね。流子

いなせな車夫という表現が良いです。朔太郎

作者 浅草に大勢の車夫の方がいて、誘われたいなと思えました。

**立ち止まれと言いたい顔のお歴史 六平太**

鳩山さんとか小沢さんのことでは。絵扇

鳩山さんらに立ち止まれと言いたいですね。圭子

誰が誰に言っているのか判らなかつた。くんじ

作者 新党「立ち上がれ日本」の事を詠んだ。

**親不孝認知の母に詫びている 竜雄**

古川柳を思い出しました。側にいることが切ない場合も。

倫也

倫也さんと同じですが、現実の事として切ない。一平  
長寿社会になったが、このような現実もあり逆に切ない場面も。帆波

いい句だと思ったが、認知症を認知と略してよいのかどうか。睦悟朗

子を認知するの「認知」かと思いました。ELVIS  
作者 実際にある風景。子供は自分に責任があるのだと思

つてしまふ。認知という言葉は、現在では認知症を表す場面が多くなっていると思います。

**マニュアルの鑄型で作る同じ貌 しげる**

人間の顔もマニュアル化すれば同じになるだろうとか、面白いと思う。絵扇

絵扇さんと同じ感想です。六平太

容貌の貌。顔つきは心のあり方でもある。マニュアル化された人間。団扇

作者 没個性の会社人間。マニュアルは社則を想定。

**五十音順に並べる明日の嘘 三十六**

明日の嘘が面白い。マニフェストなど色々考えられる。

利江

沢山並べる、いっぱい並べる、という着想を五十音順とした着想がよい。ELVIS

生きるための嘘。一つや二つではない。それを五十音順と表現したのがよい。ゆみ子

皆さんのおっしゃる通りです。しげる

こんなに沢山吐けるのだろうか。康子

五十音順は新鮮だが、何故五十音？品子  
読みを誘う句としては評価できるが、五十音順という言葉

換えただけでは物足りない。並べ方としては簡単過ぎる印象を持ちます。しかし、明日も明後日も嘘を吐くだろうから

五十音順なのかもしれないですね。耕平

何故五十音順なのか判らなかつた。絵扇

明日の嘘をそんなに一度に考えるのだろうか。以呂波  
明日の嘘を予習しているのが面白い。ただ、手馴れた言葉  
という印象も持った。芳夫

作者 名前を思い出すときに「ア」から始める事からふと  
浮かんだ着想です。

### 野心など気ほども見せぬ笑皺 きみ

皺というからそれだけの年齢を重ねてきたのだと思っ。仏  
のようなイメージ。流子

ミスマッチのイメージ。顔と中身の違う人もいます。面白  
い作品です。康子

実際はかなり野心があるのだろうか、それを穏やかな笑顔  
で包んでいる。しげる

上手な作品です。本音が顔に出てこない人、気ほども見せ  
ないというところが上手い。竜雄

笑い皺というところが良い。睦悟朗

作者 ある句会で、隣席の方が向こう側に座って何となく  
にこやかな人柄のいい方を指して、彼はあの顔でなかなか  
の野心家なんだよ」と言われました。何かイメージがそぐ  
わない気がしましたが、後日浮かんだ句です。

### 思いつく風化してゆく八十路坂 三路

いい句だと思いました。栄子

人は年を取るにつれ思いつく風化してゆくのが悲しいこ  
とだと身内は思っのだが、本人にすれば身近な人物の事だ  
け覚えていてそれも楽しいのかなと思っました。桃葉  
思いつくより、必要な事まで風化するのが恐ろしい。圭子  
坂というのだから楽な道ではない。青春の思いつくなども風  
化してゆく。くんじ

「八十路坂」的表現に食傷気味です。正

作者 今年に入り三、四回東京の人からお便りを頂きまし  
た。川柳が掲載されているから東京在住時代の柳友だと思  
いますが、顔も名前も思いつくされません。こんな句になり  
ました。

### 連れてきた野草に庭を乗っ取られ 和子

庭が好き、草が好き、草取りが好きなのでいい句だと思っ  
ました。玉枝

こういう事ってありそつだと思っました。順風  
なにか種子のようなものを身体につけて帰ってきて、それ  
が増えて庭に増殖したのでは、そう考えると最近のウイル  
スなどに通じる危つさ、怖さを感じました。ELVIS  
綺麗な花だから連れてきたら庭中乗っ取られてしまった  
という面白さ。利江

長実のひなげしでは。睦悟朗

作者 かわいいと思って持って帰ってきたら何倍にも増  
えてしまっ、抜いても抜いても増えて困っています。

### 育ててくれますかと胎児のキック ゆみ子

時事川柳だと思っ。お腹の中の子供が、本当に僕を育てて  
くれるのかなと思っている。見付がいい。竜雄

想像なのか実感なのか判らないが、背景には幼児虐待など  
の事件があるのでは。倫也

お腹の子に蹴飛ばされるというのはよくある表現だが、今

の時勢と結び付けていい句だと思っ。芳夫

実感とも取れるし、昨今の事件とも取れる。胎児の叫びと  
取った。絵扇

社会に対しての叫び。芥川龍之介の河童である。団扇  
破調が気になるが優れた作品です。三十六

作者 世相が背景にあります。胎動は親にすればとても嬉  
しいのだが、子供からみればどうか。子殺しのニュースな  
どから感じた事です。

### 粒ごとに確かめて食う五穀米 団扇

実際食べている時の場面をリアルに見つめている。芳夫  
五穀米を食べると、これは粟だ稗だと確かめますね。

くんじ

自分ではいちいち確かめませんが、この句で他の事でもあま  
り確かめていないことに気付かされた。玉枝

普通は確かめませんが、最近は確かめないとインキもあり  
ますね。食生活に対する昨今の意識に対する警鐘かもしれ  
ない。一平

一粒一粒歯ごたえが違う。この作品は技巧に凝らないであ  
りのまま写実的に書かれている。読み手に叙情が実感とし  
て湧いてくる。川柳の写実の可能性として良いと思っます。

ELVIS

五穀米を食べていた時、長い日本人の歴史の中で毎日白米  
を食べられるのは、ほんの最近のことだなど感謝を感じた。

睦悟朗

そんなに確かめて食べられるは訳がないじゃないか、とい  
うところに諧謔身がある。耕平

作者 七色唐辛子の口上が好きで、そこからのイメージ。

### 割烹着を着ると働き者となる 康子

エプロンよりも割烹着の方が働き者に見えていいです。

栄子

町内でお葬式があると割烹着を着て皆さんがお手伝いさ  
れる。芳夫

割烹着が古いという話もあるが、現実の印象としてこの通  
りだと思っ。順風

働き者に見えます。六平太

子供の頃の母親の割烹着に憧れていた。働き者になるかど  
うかは別として、日本の主婦の作業着です。竜雄

割烹着を着てさぼっている人は思いつくばない。上手い作  
品です。正

作者 母の割烹着を取ってあります。掃除の時に使うと、  
袖がゴムなので大変便利です。割烹着を着て働く止まら  
なくなる。

### 寝転んだままが楽だと言う達磨 こいし

七転び八起きというが、それを逆にした面白い作品。芳夫  
達磨を題材にしたものは良くあるが、寝転んだ方が楽とい  
うのは当たり前といえばそつだが、達磨を人間と見たこと  
ろが面白い。朔太郎

面白い作品です。品子

達磨は転はないのだから、たまには転んだままというのが  
面白い。以呂波

長生きになってきて、一家の長も寝転んでテレビを見てい  
る、そんな風景を思い浮かべました。睦悟朗

達磨というと戦いの象徴のように思うので、それを寝転ば  
せる、リラククスさせるということが面白い。流子  
達磨にはどしり座っているというイメージがある。そん  
な達磨も時には昼寝でもしたいと思うだろう。倫也  
作者 七転び八起きで必ず起き上がる達磨も、五回、六回  
は転んだ時に自分は何故起き上がるのだろうかとうと自問した  
結果、このまま寝ておこうと結論を出した。そんな達磨が  
いても良いのではない、詠んでみました。

**お喋りに大きな飴をしゃぶらせる 絵扇**

どのくらい大きな飴だろう。六平太

面白い比喩でさつと読めます。飴を蟹とすればどうだろう。

三十六

絆創膏を貼るイメージもあるが、飴をしゃぶらせるとい  
うのはいい方法です。康子

面白い。飛び切り大きい飴を上げましょ。和子

大きな飴というところがいい。小さいとすぐ舐め終わって  
しまふ。以呂波

飴にもっと違つ意味があるのかしらと思つ。利江

ユーモア句。喋るとしゃぶるの面白さ。団扇

作者 駄菓子屋の大王を見たとき、子供にしゃぶらせると  
喋らないと言われ、じゃあお喋りな人にも使えるね、とい  
つたところから詠みました。

**敵味方しつかり分ける名刺入れ ELVIS**

こういう表現の句は初めて見ました。新鮮です。品子

私もこのようにしています。桃葉

敵と味方にちゃんと分けられるということが面白い。

耕平

しつかり分けるというところに惹かれました。以呂波

名刺をしつかり分けるということは困難です。「敵味方こ

つちやにしてる名刺入れ」三十六

強引に名刺をくれる人もいるので、実際には分けなければ  
ならない。リアルで面白い作品。一平

映像がリアルに浮かんで面白いと思いました。ケースに敵  
味方とあれば面白いかも。ゆみ子

実際に行なわなくても頭の中で行つ。整理するとき心の  
中で考える仕分け。帆波

表現はともかく、敵味方ではなく花名刺という表現も思  
浮かんだ。朔太郎

作者 実際に行なっていた方がおられたというのは驚き  
ました。前回の作品について判らないというご意見が多か  
ったので、今回は正攻法で詠んでみました。

**課題吟「休息」詠込み不可 甲野竜雄選**

「佳作」

まどろんでぐるりと回る山手線 倫也

針を止め母目を閉じる肩叩き 正

気が付くと机にいない愛煙家 正

お目当ての喫茶散歩を弾ませる 利江

茶と新茶ひと息入れる田植え時 順風  
着ぐるみの頭はずして仮眠中 ゆみ子  
保育士が天使の寝顔見て回る 睦悟朗  
刑務所で次の準備をする詐欺師 帆波  
ホツとする坂の途中に在るベンチ 以呂波  
入院という幕間も神の意思 ゆみ子  
肝臓を労った夜の長いこと 芳夫  
出払って母は一人のティータイム 玉枝  
「三才」

人 ガス抜きをしている妻の長電話 利江

栄子

地 何処へでもよいしょと云つて座り込む

天 巢離れに一息ついて渋いお茶 しげる

・一言 読み込み不可について。句会に寄りますが「一休  
み」というような同意語も不可と捉える所もあります。  
様々な場合がありますので、他の句会で課題に約束事がある  
場合は、その会のベテランの方によく聞いて対応される  
とよいと思います。竜雄

**「休息」詠込み不可 秋山和子選**

「佳作」

老人パワーちよつと一息つきますか 朔太郎

納得のいくまで咲かす愚痴の花 倫也

刑務所で次の準備をする詐欺師 帆波

ホツとする坂の途中に在るベンチ 以呂波

人間に疲れ川辺を散歩する 桃葉

脱稿の目処へコーヒー点火する きみ

着ぐるみの頭はずして仮眠中 ゆみ子

迂回路で腰を下ろしたままになり しげる

日曜の午後は猫語になる家族 耕平

この辺でひと休みする道の駅 三路

「特選」

断食で五臓六腑を休ませる 利江

ネットから離れてしばし外の風 玉枝

保育士が天使の寝顔見て回る 睦悟朗

休息という課題で、休息が弱いかたと感じるものがありま  
した。

「母の夜食で元気になる」という着想では、夜食が休息に  
なると、広く考えればなるのですが、そこまで取っ  
ていいものかどうか。

「お茶を出されて大工さんが忙しい」は、お茶が休息を意  
味するのですが、お茶を出すで休息までいくのかどうか。

「眠っている間に元気が出る」という着想は、元気が出る  
という意味を強く取ると休息にはならないが、眠っている  
だと休息になる。どちらが強く出ているのか迷いました。  
皆さんのご意見をお聞かせいただければと思います。和子

今回の課題はわざと曖昧にしました。加え読み込み不可という制限を設けてあります。自分自身で休みを取ろうという意味と、母の夜食のように、自分の意思とは関係なく休みを取りなさいというところではニュアンスが違ってきます。そこは選考者個人の判断でいいと思います。また、出句する方もどちらが選者に受けるだろうという視点ではなくより広く思い切った表現をしていただければと思います。帆波

関連した質問ですが、ある句会で「表現自由」という括りで「野」という課題があった。その場合「野村監督」というのはいいのだろうか。倫也

選者次第だと思う。皆が「野」で「野原」や「野仏」というような着想から離れられない、また離れようとして汗をかいている時に「野村監督」という着想は「ここまで考えてくれたのか」という選者、出題者の気持ちとしては嬉しいものがあるのでは。帆波

「字結び可」と「表現自由」の違いは。倫也

「字結び可」は句会慣れしている側からみれば、必ずその文字を使って作る、作りたいという欲求がある。竜雄さんの評のように、句会それぞれに暗黙のルールが多すぎる。本来「字結び可」は「字結び」と規定したほうが理解し易いかも知れない。

「水」という課題で「水と油」という表現が没だった。この場合「水」を詠んでいないから、取らないのが正解だと思う。しかし「字結び」という規定がある中で、例えば都々逸など雑俳ではどこにその文字が使われているか一見判らない場合が多い。課題が主役でも脇役でもない。このような場合、「絶対こうである」というものはない。それぞれの考えに従って詠むことが大切では。団扇

### 三分間吟「印象吟」 星野睦悟朗選

課題は次のお人形でした。



「佳作」

純情じゃない桃色も生きている 帆波  
ごめんねを上手に言えた腹話術 利江  
真夜中に八頭身が添い寝する 三十六  
母と子を繋ぐ童話の読み聞かせ 利江  
桃色の吐息が残る四畳半 正  
温暖化豹がピンクになっっている 流子  
称賛へ鼻も向けない人気者 品子  
ピンク着ていれば女で通ります 耕平  
乳離れ出来ずメイドに通いつめ 品子  
嫁ぐ日に娘がかたすオモチャ箱 竜雄

「特選」

着ぐるみを着ると宇宙まで飛べる 利江  
人形に魂入れる芸術家 竜雄  
宙吊りのまま置き去りにされる基地 ゆみ子  
軸 俺なんかどうせと今日も日向ぼこ 睦悟朗

まとめ 以上  
松橋帆波